

INFORMATION Book

中央公民館
図書室からの
お知らせです。

ほん 大好き



中央公民館図書室 ☎42局7200番

今月新しく入りました。

●一般の本

／夜光観覧車 (作=湊 かなえ) ／初陣 隠蔽捜査 <3.5> (作=今野 敏) ／メモリーを消すまで<上・下> (作=山田悠介) ／貴族探偵 (作=麻耶雄崇) ／明日の空 (作=貫井徳郎) ／バラを拒む (作=近藤史恵)

●子どもの本

／「おいしいともだち」シリーズ (作=とよたかずひこ) ／まほうの夏 (作=藤原一枝) ／さかさことばのえほん (作=小野恭靖) ／おぼけかぞくのいちに (作=西平あかね) ／おぼけでんしゃ (作=内田麟太郎) ／たなばたプールびらき (作=中川ひろたか) ／はなび (作=秋山とも子)

中でもこの本がオススメです。

ロード&ゴー

作=日明 恩



元暴走族の過去を持つ消防隊員の生田は、周囲も認めるベテラン運転手。だが、2ヶ月前に異動してからは、なれない救急車のハンドルも握らなければならなくなった。そんなある日、路上で倒れていた男を車内に収容したところ、突然、その男、悠木がナイフを手に救急隊員の一人を人質にとる。同じ頃、警察とテレビ局に謎の男から犯行声明が入った。果たして犯人の狙いは何か？過熱するマスコミに追われながら機関士の生田温志が都内を奔る。ノンストップ医療アクション。

皇帝にもらった花のたね

訳=武本佳奈絵



むかしむかし、花を愛する皇帝が、お世継ぎを選ぶことになりました。皇帝は国中の子どもに花のたねを渡し、大切に育て1年ごとに見せに来るようにいいました。その中からお世継ぎが選ばれるのです。花を育てるのが大好きな男の子ピンも皇帝にもらった種をまきました。ところが、どんなに世話をしても、種から芽が出てきません。とうとう一年が経ち宮殿に行く日になりました。困ったピンは…。子どもの勇気と誠実さを描いた愛らしくも緻密なイラストが魅力の絵本。

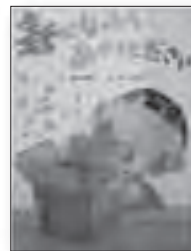


白蓮れんれん

作=林 真理子

この本はページを開くと、小竹・幸袋・直方など身近な地名が出てくる。今有名な旧伊藤伝右衛門邸を中心に描かれた作品です。華族出の煙子が民間へ嫁ぐ、それは今では珍しくありませんが、煙子自身が「夢のかけ橋」となり実現したものです。環境の違いに悩

みながらの日々の中、佐々木信綱との出会いで、歌人白蓮が生まれる。歌の世界で宮崎龍介と出会い人生は一変する。この時代に白蓮から伝右衛門への絶縁状は大きく世の中を騒がせた。歌と愛に生き白蓮の人生は、まさにモーパッサンの「女の一生」に類似した小説に思えた。



春になったらあけてください

作=増井邦恵

この物語はお母さんの趣味で懸賞に応募したのが当たったことから始まった。その中身は、「春になったらあけてください」の紙が入った大きな缶だったのです。家族全員で春を待ちながらこの缶は「夢のかけ橋」となり、いろいろな空想の世

界へ家族を導いてくれた。ある日、待望の缶からの音…。その中身は冬眠していたナナホシテントウだった。「幸せをよぶ虫プレゼント」に応募したのだ。夢を運んでくれたナナホシテントウありがとう。



この本だ

春の桜、夏の花、秋の紅葉、冬の雪…。美しい四季が体感できるのは日本人の特権。そんな私たちだからこそ、読みたくなる「一句」の本があります。シリーズ「一句の本だ」の本があります。7月は「夢のかけ橋」をテーマに2冊の本をご紹介します。紹介者は宮田千佳子さん(鞍手町文庫連絡会)です。



／7月の休館日は、7日(水)です／12日(月)から16日(金)の5日間も蔵書点検のため休館です
／開館時間は午前9時から午後5時まで／返却期限が過ぎている本は、至急ご返却ください

Dr. 八代の

調子はいかが？

町立病院 ☎42局1231番

町立病院スタッフ
からの健康
アドバイスです



動脈硬化は、頸動脈エコーをすることでわかると聞きました。本当ですか？（50歳・男性）

【動脈硬化は老化現象が原因】

動脈硬化は年とともにある程度進行することが避けられない老化現象です。20歳を過ぎたころから、すでに動脈硬化は始まっています。

【検査方法】

動脈硬化の検査は、病気の有無の判定よりも、血管の



老化現象がどの程度進行しているかを把握するものです。検査方法としての代表的なものに、頸動脈エコーがあげられます。

頸動脈は全身の血管状態を映す『窓』です。頸動脈は動脈硬化の好発部位であり、早期からその変化が起こることで、エコーで頸動脈を観察することは、動脈硬化の程度

【動脈硬化の症状】

動脈硬化が進行してしまえば、血管が細くなると、心臓では狭心症が起こり、脳血管で起こるとめまい、頭痛、ふらつき、意識喪失等の症状が現れます。また、完全に詰まってしまうと、心臓では心筋梗塞が起こり、脳血管では脳梗塞を引き起こしてしまい、どちらも生死にかかわる重篤な症状を引き起こします。

厚生労働省発表の「人口動態統計」によると、平成19年の死亡者数百十一万人に対して、循環器系の疾患が死因となった患者数は、33万人と30%近くにも上っています。これは新生物（がん）の35万人（31%）に次ぐもので、非常に多くの方が動脈硬化が原因で亡くなっていることがわかります。

【改善方法】

動脈硬化は、中年以降に起こりやすくなります。遺伝が原因の人は少数で、ほとんどは長年の食事内容などが原因となるので、日常生活習慣（食事、運動、禁煙、お酒、ストレス解消、睡眠時間の確保など）を改善すればかなり予防できる病気です。若いうちから原因となる要因を予防し規則正しい生活を送ることを心掛けましょう。



動脈硬化の検査は、病気の有無の判定よりも血管の老化現象がどの程度進行しているかを把握するものです。検査方法として代表的なものに頸動脈エコーがあげられます。

【アドバイザー】

八代 晃さん・やしろうあきら・昭和59年産業医科大学卒業後、米國留学、平成9年産業医科大学病院助教を経て、平成11年6月に町立病院副院長、平成17年4月に院長に就任。57歳。日本循環器学会循環器専門医、日本内科学会内科認定医、日本動脈硬化化学会評議員。

健康チェックをしませんか!!
町立病院では7月に循環器教室を開催します。詳しくは、くらしの情報16ページをご覧ください。